

平成 27 年 7 月 22 日

札幌市教育委員各位 様

中学教科書の採択に関する要望

日頃、札幌市の教育行政にご尽力賜り心より感謝申し上げます。さて、今年は新しい中学生用教科書の採択年に当たります。教育委員の皆様には専門的見地から様々な検討を重ねて頂いているものをご推察申し上げます。

さて、「公民」は生徒が社会の一員として生きて行く心構えや社会の仕組みなどを学ぶ重要な教科と理解します。従って、「公民」の教科書はこの列島の中で長い歴史を刻み心豊かな社会を残してくれた先人の生き方などを十分に踏まえた内容であることが望まれます。

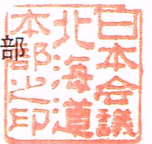
言うまでもなく、家族は社会を構成する基本的な共同体です。東日本大震災でも示されたように家族の絆は人間の幸せにとって欠くことのできない大切なものと言えます。これは地域の絆の基礎であり、延いては社会の絆の根本を成すものと言えます。また、近年多発している少年犯罪やいじめ事件などでは家庭の崩壊などが遠因になっているとの分析も少なくありません。

従って、「公民」の教科書には思いやりに満ちた家庭を築く重要性の記述が欠かせないものと承知します。委員各位には、教科書の選定に当たって家族に関する内容を重要な要素として判断頂きたく衷心よりご要望申し上げます。

日本会議 北海道本部 日本会議 北海道本部

会 長 中川義雄

理事長 田下昌明(小児科医)



(連絡先) 〒060-0004 札幌市中央区南1条西8丁目10-3 第28桂和ビル7階

TEL(011)209-3022 FAX(011)209-3023 専務理事 武谷洋三